

[6208/5C-120-001]

Ver.20

5.免疫学的検査 >> 5C.血漿蛋白>>5C120 I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトP1NP)

I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトP1NP)

type 1 procollagen N-terminal propeptide(intact)

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6208

001

intact P1NP

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

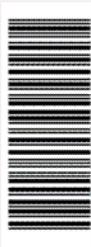
ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外



セカ2.



血液

中検外2

*_*_*_*_*_-90004

**_*_*_*_*_*_*_*_*

C6

6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6208/5C-120-001]

Ver.20

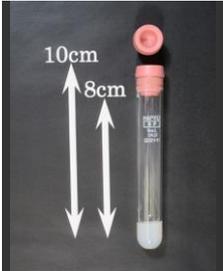
5.免疫学的検査 >> 5C.血漿蛋白>>5C120 I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

type 1 procollagen N-terminal propeptide(intact)

連絡先 3764

01	C6	凝固促進剤+血清分離剤(ピンク)	
採取材料	血液	採取量	6 mL
遠心分離		遠心	
測定材料	血清	測定必要量	0.3 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件1	冷蔵	5日				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間(検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[6208/5C-120-001]

Ver.20

5.免疫学的検査 >> 5C.血漿蛋白>>5C120 I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

type 1 procollagen N-terminal propeptide(intact)

連絡先 3764

検査所要日数	2～8日
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	血液
検査方法	ラジオイムノアッセイ (RIA) 二抗体法

生物学的基準範囲

	男性	女性	単位
00 男性	19.0 - 83.5		μg/L
00 閉経前		17.1 - 64.7	μg/L
00 閉経後		21.9 - 79.1	μg/L

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

Intact PINPはI型プロコラーゲンがI型コラーゲンとしてコラーゲン繊維に組み込まれるときに生成する。また、I型コラーゲンは特に骨基質に局在することから血中のIntact PINP濃度はI型コラーゲンの合成すなわち骨形成を反映すると考えられている。このことから骨粗鬆症における治療効果の判定および経過観察・診断の補助等に有用とされている。

異常値を示す病態・疾患

参考文献

今西康雄ほか. P1NP. 日本臨床. 2007, vol. 65, no. 増刊9, p.231-235.

エスアールエル 検査要項

[6208/5C-120-001]

Ver.20

5.免疫学的検査 >> 5C.血漿蛋白>>5C120 I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトP1NP)

I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトP1NP)

type 1 procollagen N-terminal propeptide(intact)

連絡先 3764

廣田佳子ほか. RIA法による血中intact PINP(I型プロコラーゲンN末端プロペプチド)測定の基礎検討. ホ

JLAC10

分析物	5C120	1型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(P1NP)
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	001	ラジオイムノアッセイ(RIA)(二抗体法)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2013/02/09	2013/02/22～	新規作成・KINGオーダーリング開始
2	2014/01/16	2013/12/06～	基準値変更(ガイドライン記載の基準値)
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM)(検査内容の変更点なし)
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2017/02/23	2017/03/05～	一時受託中止
6	2017/03/21	2017/04/01～	報告日数変更
7	2017/04/05	2017/04/05～	検査受託再開
8	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
9	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
10	2019/04/30	2019/04/01～	外注区分変更([外注1]⇒[外注2])
11	2019/11/14	2019/11/14～	JLAC10分析物名称を変更
12	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
13	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
14	2021/07/02	2021/07/02～	検体保存条件を変更

[6208/5C-120-001]

Ver.20

5.免疫学的検査 >> 5C.血漿蛋白>>5C120 I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

I型プロコラーゲン-N末端プロペプチド(インタクトPINP)

type 1 procollagen N-terminal propeptide(intact)

連絡先 3764

15	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
16	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
17	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
18	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
19	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
20	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定